



楽西

～ らくさい ～
No.116
平成 28 年
8 月 10 日発行

● 社会福祉法人
● 京都視覚障害者支援センター

〒610-1111 京都市西京区大枝東長町 1-67

TEL:075-333-0171/FAX:075-333-0172

✉→info@kyo-ssc.com URL→http://www.kyo-ssc.com/

私の福祉との出会いは学生の時にさかのぼる。大学1年の夏に友人に誘われ近江八幡にある京都Y M C Aキャンプ場のボランティアを体験した。仕事はキャンプファイヤーの薪の準備、キャンプ場の夜回り、水泳の監視など裏方の仕事だった。そのキャンプ場では毎年手足に障害のある子どもたちの療育キャンプが行われていた。ある時、その子どもたちがソフトボールに興じているところに出くわした。障害児たちがどのようにしてソフトボールを楽しむのか、興味津々で見っていた。

走れても手が不自由でボールを打てない子がいたら、バットを使える子が代わりに打つ。足が不自由で走れない子がいたら、ほかの子が代わりに走るというように、お互いに障害を補い合い、助け合いながらソフトボールを楽しんでいる。これは私にとっては衝撃的な光景だった。彼らにとっては養護学校でソフトボールを楽しむときの普通のやり方だったかもしれないが、当時私は、障害のある子どもは動けない、何もできないものだと思っていた。だから、ソフトボールというかなり激しいスポーツを、しかもチームでやるとはまったく想像しなかったことだった。キャンプ場での光景は私のそれまでの障害児に対する見方を根底から覆すものだった。

それからは彼らのために役立ちたいという思いが強くなり、障害児のボランティア活動にのめりこんでいった。学部は社会福祉の専攻ではなかったが、彼らとの活動や、指導された社会福祉の先生方からの影響もあって、社会福祉を本格的に学びたいと思い福祉系の大学院に進学した。大学院生になっても障害児たちとの交流は続いた。そして、障害児キャンプを開拓した京都Y M C Aに就職、その後社会福祉を教える大学教員になった。

今にして思えば、今の私はあのときのソフトボールに興じている彼らとの出会いなくしては考えられない。その意味で彼らに感謝しても感謝しきれないものを覚える。

ある夏の思い出

私にとつての福祉との出会い

社会福祉法人 京都視覚障害者支援センター

理事長 野村 武夫

就任のご挨拶

洛西寮施設長就任 鍵田 武彦



今年度より洛西寮施設長に就任しました鍵田です。実に14年ぶりの現場復帰となります。当時の洛西寮は、まだ「身体障害者授産施設」として作業中心に利用者全員がバリバリ働いておられた記憶があります。作業も多様で陶芸、縫製の自主製品、点字印刷、リネン作業、箱作業、ネット加工など、それぞれの作業で利用者の皆さんは頑張っておられました。しかし長期にわたり利用されていた皆さんも、高齢化・重度化となり、日中の福祉サービ

スも、利用者のニーズのもと生活介護と就労継続支援B型に二分するようになりました。

就任から3か月が過ぎ、少しは現場の流れもわかるようになりましたが、事務局の仕事では見えてこなかった利用者個々の生活支援での課題、ニーズ等、徐々にではありますが、わかるようになりました。色々とはやらなければならないことがたくさんあると思いますが、当面の抱負として（1）利用者とのコミュニケーションを大切にする。（2）支援員が意見を自由に言える環境をつくる。（3）それぞれの事業所会議等にできるだけ出席する。

（4）作業所の利用者工賃アップのために、売上増にむけて積極的に取り組む等を、実践していきたいと思います。

今後は、職員と協力しながらより良い利用者支援サービスに努めてまいりたいと思いますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

法人事務局長就任 高田 寛



この度、法人事務局長に就任いたしました高田です。入職して23年、洛西寮の指導員からはじまり、府下の巡回訪問相談、点字社、らくさい治療院と、法人内で一番異動している人間です。今思えば、その業務ごとに経験させていただいたことが勉強になり積み重となって今に至っていると思います。事務局長という重責に任命され、現在も日々勉強の毎日です。みなさんに助けられながら業務を遂行しています。

社会福祉法人改正の課題や、障害者福祉サービスの体系や構造による報酬単価の伸び悩み等での厳しい財政状況の中で、コンプライアンスを常に意識しながらも、利用者のみなさんが本法人を利用されることで人生が豊かになるような運営を心がけていきます。

今後とも、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いします。

新しい体制になりました！

法人結成 35 年、洛西寮創立 31 年目の本年、新年度の役職員の陣容を、以下の通り配置いたしました。

役 職 名	氏 名
理事長	野村 武夫
後援会会長	中路 裕
常務理事	田尻 彰
法人事務局長（三療事業部部長兼任）	高田 寛
らくさい治療院施設長（サービス管理責任者兼任）	小林 茂治
盲人ホーム美鈴施設長	鬼塚 雅子
洛西寮施設長	鍵田 武彦
らくさい作業所主任（サービス管理責任者兼任）	井上 雅博
ちくりん主任	北 広美



本年もこの陣容で事業運営を進めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

《 職員の異動 》

	日 付	氏 名	所 属
採用	2月1日	小神野 幹子	洛西寮 夜勤職員
採用	4月12日	中野 亜希子	らくさい作業所 職業指導員
異動	4月1日	竹中 茂之	ちくりん 生活支援員 → 紫野点字社
異動	4月1日	日野 加代子	らくさい作業所 生活支援員 → ちくりん 生活支援員
退職	3月31日	糸数 三男	盲人ホーム美鈴施設長（三療事業部部長）
退職	4月30日	三宅 辰司	洛西寮 日直職員

30 年間使用していたエレベーターをリニューアルしました！

部品供給がメーカーからストップになるということで、今後のメンテナンスが限界となりました。エレベーターは館内移動で洛西寮の生活を支える重要な設備です。老朽化による不具合が懸念されましたが、これで大丈夫です。技術的にも地震に対応するセンサーや遠隔監視も取付け、現代の技術でより安全で安心できる設備へと生まれ変わっています。各階へのボタンが大型化され、音声案内もきれいな声で流れます。洛西寮にお越しの際は、新しくなったエレベーターを体験してみてください。

平成 28 年 9 月 3 日 (土)
11:00~15:00

《場所》 障害者支援施設 洛西寮
《住所》 京都市西京区大枝東長町 1-67
《電話》 075-333-0171

前庭

模擬店コーナー

焼きそば	300 円
たこ焼き(6個入)	150 円
からあげ(3個入)&枝豆	150 円
かき氷	150 円
ポテト	100 円
缶ビール	250 円
ジュース	100 円
スーパーボールすくい 1 回	50 円
ヨーヨーつり 1 回	50 円
洛友会ゲームコーナー《輪投げ》 (景品あり) 1 回	100 円

館内1階

洛西寮自主製品コーナー

布製品・黒豆茶など

視覚障害体験コーナー

点字で名刺を作ろう!

アイマスク体験(ビーズ通し・卓球バレー)

機器紹介

第31回

洛西寮まつり

クレープ屋さん♪
『minamoto cafe』
がやってくる!!



※現金のみの販売となります

らくさい治療院

マッサージ無料体験コーナー

場所:らくさい治療院 (洛西寮から徒歩 3 分)
西京区大枝東長町 1-265

(先着順)

11:20~14:20 (お一人様 約 15 分)

11:00 から治療院にて整理券を配布

※鍼の体験もできます!

4階ホール

♪同志社大学 タップダンスサークル

『shimsham』

♪同志社大学 マジック&ジャグリングサークル

『Hocus-Pocus』

♪洛西寮ボランティアによる 『ミニバザー』

など

内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

【後援・助成】(公財) 京都新聞社会福祉事業団 (社福) 読売光と愛の事業団

【後援】(公社) 京都府視覚障害者協会 (社福) 京都市社会福祉協議会 【協力】みやびワイズメンズクラブ

事業所だより

洛西寮・洛友会合同企画『春の行事 2016』～東映太秦映画村&京都鉄道博物館～

洛友会会長 若松 秋子

6月17日(金)に洛西寮と洛友会との合同で今年も行われました。

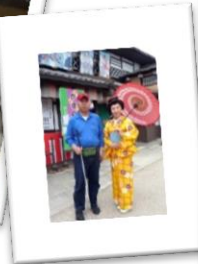
今年の行き先は『映画村』と『鉄道博物館』に決まり、
雨も降らずみんなで行けて良かったし、みんなうれしそうでした。
『映画村』ではチャンバラ体験が出来て楽しかったという話も出たり、
『鉄道博物館』では新幹線の運転席に座れて良かったです。

狭かったけど座り心地は最高でした。

お昼の食事もおいしくいただき、一番の楽しみでもあった買い物が出来て良かったです。

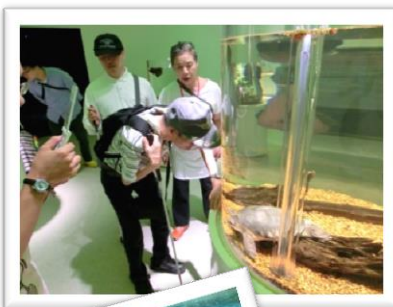
たくさんのボランティアさん、お忙しい中『春の行事』にご参加くださいます
ありがとうございました。とても感謝しています。

とても楽しい一日でした。



ニフレルへ
行ったよ！

らくさい作業所レクリエーション



平成28年度 第1回目のレクリエーションは、今話題のエキスポシティにある、“NIFREL”(ニフレル)へ行ってきました。

このレクリエーションは、立候補で決まった4名の委員を中心に、利用者主体で決めました。交通費や時間配分、食事場所など決めることは多々ありましたが、委員それぞれが役割分担をして調べたり、発表したりと一生懸命取り組まれました。

ニフレルは照明が工夫されていて鮮やかに鑑賞することができました。その後、好きな所で昼食タイム。お腹がいっぱいになったところで観覧車に乗ったり、お買い物、コーヒータイムなどで各々楽しみました。「時間が足りない。」という声が出る程、充実した1日でした。

ボランティア活動コーナー

第 6 回視覚障害者支援ボランティア養成講座

5月28日（土）、6月6日（月）の両日に、今年で6回目となるボランティア養成講座を実施いたしました。視覚に障害のある方への支援者養成と理解の促進を目的に、地元の福祉を支える西京区社会福祉協議会、視覚障害の当事者団体である西京視覚障害者協会と、視覚障害者の施設である洛西寮が協力をして毎年開催しているものです。

講師に松永信也さんをお迎えし、午前中は視覚障害についての講義とロービジョンの疑似体験、アイマスクを付けての昼食を挟んで、午後は参加者同士が交代でお互いを手引きする“手引き・手引かれ”の歩行体験講習、最後にボランティア活動の紹介とまとめ、というスケジュールで行いました。

盛りだくさんの内容ではありますが、参加者の皆さんはとても熱心に勉強をされ、新たに洛西寮のボランティアとして登録をしていただきました。

ボランティアの皆さん、今後ともよろしくお願いいたします。



七夕会



7月6日（水）洛西寮4階ホールで朗読ボランティア・洛友会 合同企画 七夕会・茶話会が行われました。開会の挨拶は、今年度、洛友会会長に任命された若松会長に始まり、ボランティア紹介、朗読ボランティアによる朗読劇「大阪言葉の詩」、「たにし長者」が行われ、みんな真剣に聞き入っていました。

洛友会では、大迫さんのピアノの生演奏によるイントロクイズが行われ、おおいに盛り上がりました。最後はみんなで「夏の思い出」「七夕さま」を大合唱し、終わることができました。

三療事業部だより

盲人ホーム 美鈴

平成28年5月に開催された「世界盲人連合アジア太平洋地域協議会」(WBUAP)の総会にて、モデル事業所に認定され、表彰楯と賞状を戴きました。

モデル事業所として、社会にそして視覚障害者の方々に…

美しい鈴の音をお届けできますよう…

力を尽くしたいと思います。

また、4月から奥田海香さんを迎え、

新体制で頑張っています！！

(鬼塚)



らくさい治療院

らくさい治療院のスタッフを通し、たくさんの方のことを教えて頂く日々が続きます。

今日もスタッフと向き合い、関わり、寄り添い、そして、自分と向き合っています。

言葉・時間・情報量・経験・感覚・思考・想像・動き、そして、三療のスキルなど、一人一人違います。みんなを一つの形にすることは不可能です。可能なのは、個々が持つ素材を生かし、自己満足ではない、本物の、それぞれのスタイルを確立すること。

そこで「ステップアップマスターズ」なるものを作成中です。

例えば、軽擦は、ステップ1～3まであり、

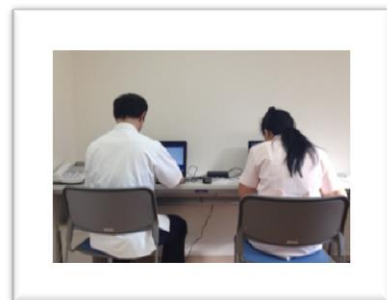
- 1は軽く圧をかけて軽擦を行う。
- 2は軽擦を行いながら凝りを確認する。
- 3は凝りを確認し、心地よい刺激を与える。

のように、ステップがわかるツールです。

ただの紙切れになるか？可能性を引き出すツールになるか？

それは、やってみないと解りません。

いつも感じることがあります。それは、らくさい治療院のみんなに、自分の力を引き出してもらっているということ。心から感謝です。ありがとうございます。(小林)



新人利用者紹介



《 盲人ホーム美鈴 》 奥田海香さん

滋賀盲を卒業して美鈴で今年度からお世話になっている奥田海香です。
これから鍼灸師として自分で生活できるよう励みたいと思います。
これからも宜しくお願いします。



《 らくさい作業所 》 山岡公介さん

皆様こんにちは、4月20日に入らせていただきました。大阪の西淀川より通所しています。私は10年間、マッサージの資格をとるため勉強しています。
何だか緊張しましたが、洛西寮の皆さんは個性が満載で安心しました。
体調くずさず張り切って参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



《 らくさい作業所 》 山田さつきさん

4月7日より、通所でお世話になっています。好きなことは、食べることと歌うこと。洛西寮での箱折しも好きなことになりつつあります。
八つ橋を買ってくれるお客さんが笑顔になるような箱を折りたいです。
よろしくお願いします。



《 ちくりん 》 伊藤尚さん

僕の名前は、伊藤 尚です。僕は、若竹苑で好みソース、かつお、青のり、マヨネーズの詰め合わせや洗濯ばさみのフックをつける作業をしていました。
4月から、洛西寮に通所しています。「ちくりん」で箱作業をしています。
難しいけど楽しくやっています。これからもがんばります。

ご寄附・ご寄贈

※1月～7月（五十音順・敬称略）

以下の方々より、ご寄附・ご寄贈を頂戴いたしました。ありがとうございます。

ご寄附（13件・合計113,000円）

岡本房子 大芝幸雄 川本千春
片山千恵子 齋藤常子 鈴木綾
聖母女学院 野村薫 林洋子
平井多津子 平野元子 古川幸隆
森稜子

ご寄贈（12件）

新子義則 荒川義人 今北よしこ
出原恵子 大嶋敏光 鈴木綾
生命の貯蓄体操 高垣司 西牟田さち子
蒔野恵美子 平井多津子
ブリッジ不動産販売

♪ 編集後記 ♪ 今回初めて楽西の編集に参加させていただきました。まずは「知る」こと、そして「伝える」ことの大切さを改めて感じる良い機会となりました。日々精進です。（山下）